令和５年度（２０２３年度）　学習の手引き（シラバス）

長野県岡谷工業高等学校

教科	国　語	科目	現代文Ｂ	単位数	２	学年	３	科	全学科

１，科目の目標

現代文のさまざまな分野の文章を学ぶことで，話す，聞く，読む，書くという言語活動の基礎力を養うとともに，語彙力や読解力，文章表現力及び，社会人としてふさわしい教養を身に付けさせる。

２，使用教科書・副教材

教科書　：　『高等学校 改訂版 標準現代文Ｂ』（第一学習社）
副教材　：　『パーフェクト常用漢字』（第一学習社），『最新国語便覧』（浜島書店）

３，学習の計画

		学習の内容	考査範囲	予定時数
一学期	４月 ５月 ６月	随想　「食と想像力」　辺見庸 小説　「話を聞かせて」　山本文緒 評論　「記憶のゆがみ」　高橋雅延 小説　「ひよこの眼」　山田詠美	中間考査 期末考査	２０
二学期	７月 ８月 ９月 １０月 １１月	評論　「物語を発現する力」　佐藤雅彦 小説　「バグダッドの靴磨き」　米原万里 評論　「僕らの時代のメディア・リテラシー」　森達也小説 小説　「卒業」　魚住直子	中間考査 期末考査	２８
三学期	１２月 １月 ２月 ３月	小説　「山月記」　中島敦 小説　「山椒魚」　井伏鱒二	学年末考査	２２

４，評価の方法

主体的な言語活動		・生徒への発問解答など，対話形式を大切にして授業を進める。 ・授業内容の説明や発問は，できるだけわかりやすく，的確な言葉で行い，生徒にも同様の視点に立って解答をするように指導する。
	関心･意欲･態度	出席，授業態度，ノートテイク，発言など様々な角度から積極性を観る。
	話す・聞く能力	発問に対する解答や，そこに至るまでの過程や反応を観察する。
	読む・書く能力	授業中の音読や，ノート・課題等を観察する。
	知識･理解	履修事項の定着を確認する（定期考査等）。

５，学習にあたっての注意とアドバイス

・毎時間の授業を大切にし，欠課・遅刻をせず，集中して積極的に取り組むこと。
・授業ノートや長期休業中の課題をしっかりとやり，期限内に提出すること。
・復習やテスト勉強に取り組み，定期考査で一定の点数を取ること。